

公営企業局管理課長  
水道・下水道・交通・病院等  
経理課長・業務課長 殿  
監査委員事務局長  
地方公社事務局長

70<sup>th</sup> Anniversary 一般社団法人 日本経営協会

関西本部長 山下裕和

【NOMA行政管理講座(大阪)開催のご案内】

## 地方自治体職員のための 決算書の見方と経営分析入門講座

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

本会諸事業には、平素より格別のご支援ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、地方公営企業法を適用している事業部局をはじめ、地方公共団体のなかでも日常業務で民間企業や関連企業の経営や決算に関わる部署においては、それらの事業の財政状態や経営成績、資金繰りを正確に把握し、分析する必要があります。

本講座では、キャッシュ・フローの考え方をベースにしながら、**決算書の仕組み・読み方のポイントや資金繰りと運用管理、経営判断のための管理会計**などについて、演習を交えながら具体的に解説いたします。そして、企業経営を見る際に必要な計数・経営感覚を身につけていただきます。

公務ご多忙の折とは存じますが、この機会に関係各位の方々のご参加をおすすめ申し上げます。

敬 具

記

日 時：2019年10月1日(火) 13:00~17:00  
10月2日(水) 9:30~16:00

会 場：本会専用教室 (大阪市西区鞆本町1-8-4)  
大阪科学技術センタービル内)

講 師：しんわ税理士法人 田中明子氏  
代表社員税理士

参加料 (負担金)	本会会員(1名)	一 般(1名)
参加料	29,000円	32,000円

※参加料には、別途消費税がかかります。  
※銀行振込の手数料は貴団体にてご負担ください。

申込方法：裏面の参加申込書に必要事項をご記入のうえ、郵送またはファクシミリ送信にて、下記へお申込みください。折り返し参加券と振込銀行・口座名を記載した請求書を連絡ご担当者宛にお送り致します。(参加申込は参加券の発送にて確認させていただきます。不着の場合は必ず前日までに電話でご確認ください。)

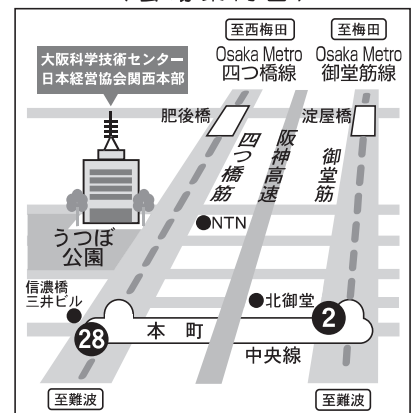
なお、参加料は開催日までにご納入賜りますようお願い致します。  
・電話予約も受付けます。(この場合では後から申込書をご送付ください。)  
・領収書は「振込金受領書」をもって代えさせていただきますのでご了承ください。  
・参加者が少数の場合、天災の場合などにおいては、中止・延期させていただく場合があります。  
・お納めいただいた参加料は、原則として返却いたしかねますので、参加申込の方がご都合の悪い場合は、代理の方にご出席いただきますようお願い致します。

キャンセル：開催日の3営業日前～前日のキャンセルは受講料30%、開催当日のキャンセルは100%をキャンセル料として申し受けます。なお、当日までに連絡なくご欠席の場合でも、100%のキャンセル料となりますので、あらかじめご了承ください。

ご 宿 泊：ご参考までに会場周辺のホテルを下記のとおりご案内申し上げますので、必要な場合は直接ホテルへお早めにお申込(予約)ください。(※本会では宿泊手配(予約)はいたしておりません。)\*宿泊料は変更になる場合がございます。

ホ テ ル 名	宿 泊 料 ( シ ン グ ル )	交 通	ホテル電話
リーガ中之島イン	9,000円(税・サ込)日本経営協会優待料金	会場より徒歩10分	06-6447-1122
ハートンホテル西梅田	8,500円(税・サ込)日本経営協会優待料金	JR大阪駅より徒歩5分	06-6342-1111

〈会場案内図〉



- 大阪方面よりお越しの場合
  - ▶ 四つ橋線「本町」駅下車(28号出口)北へ徒歩5分
  - ▶ 新大阪方面よりお越しの場合
    - ▶ 御堂筋線「本町」駅下車(2号出口)西へ徒歩8分
  - なんば方面よりお越しの場合
    - ▶ 四つ橋線「本町」駅下車(28号出口)北へ徒歩5分
    - ▶ 御堂筋線「本町」駅下車(2号出口)西へ徒歩8分

お申込み お問合せ先：一般社団法人 日本経営協会 関西本部 企画研修グループ (担当：佐々木)

〒550-0004 大阪市西区鞆本町1-8-4 大阪科学技術センタービル5階  
TEL 06(6443)6962(直通) FAX 06(6441)4319 URL https://www.noma.or.jp  
(※お問合せは、月～金曜日の9:15~17:15にお願い致します)

1. 決算書の仕組み・読み方を学ぶ

- (1) バランスシートの基本
  - ・ バランスシートと財務諸表の見方
- (2) 【資産の部】を読む
- (3) 【負債の部】を読む
- (4) 【純資産の部】を読む
- (5) 損益計算書の基本
  - ① 損益計算書の種類、役割
  - ② 財務会計と管理会計の違い
- (6) 営業損益の部を読む
  - ・ 売上高の内容、表示
- (7) 営業外損益の部を読む
  - ・ 営業外損益の内容、受取利息、受取配当金

2. 財務分析と財務管理をどう活かすか

- (1) 安全性の分析
  - ・ 流動比率、当座比率、固定比率、固定長期適合率、自己資本比率
- (2) 収益性分析、コスト管理の徹底は
  - ・ 総資本経常利益率、売上高経常利益率、総資本回転率

3. キャッシュ・フロー計算書はなぜ必要か

- (1) 営業活動によるキャッシュ・フロー
- (2) 投資活動によるキャッシュ・フロー
- (3) 財務活動によるキャッシュ・フロー

4. 資金繰りと運用管理はどうするか

- (1) 資金繰りとは
  - ① 資金とは
  - ② 資金繰りの課題
  - ③ 資金計画
  - ④ 資金管理
- (2) 資金繰り表の作成と分析
  - ・ 資金繰り表とは  
(実績資金繰り表、見積資金繰り表)

5. 経営判断のための管理会計

- (1) 採算計算と原価
- (2) 損と儲けの分岐点
  - ① 損益分岐点の考え方
  - ② 変動費と固定費の見方
  - ③ 損益分岐点の下げ方
- (3) 損益分岐点の活用方法
  - ① 売上利益率を高める方法
  - ② 次期の損益分岐点、必要売上高の求め方

講師紹介

しんわ税理士法人 代表社員税理士 田中明子氏

神戸大学経営学部卒業後、国税調査官として7年勤務。1999年に税理士登録・開業。約10年間の税理士法人役員勤務を経て、2010年に田中明子税理士事務所を開設。2015年に同税理士事務所を法人成りし、しんわ税理士法人設立。中小企業経営力強化支援法による経営革新等支援機関として経営サポートも行っている。

(3.0)

キ.....リ.....ト.....リ.....線

FAX(06)6441-4319 一般社団法人 日本経営協会・関西本部 (佐々木) 宛 (この面をそのままFAXして下さい。)

NOMA 「決算書の見方と経営分析入門講座」講座参加申込書 (3034)			2019. 10 / 1・2
(フリガナ) 団体名			TEL ( ) FAX ( )
所在地	〒		・お支払い方法 <input type="checkbox"/> 銀行振込 (通信欄) <input type="checkbox"/> その他 (該当にレ印をつけてください。) ・参加料 <input type="checkbox"/> 会員 (1名) 29,000円 (※別途消費税がかかります) <input type="checkbox"/> 一般 (1名) 32,000円 所 属 _____ フリガナ ご連絡担当者 _____
(フリガナ) 参加者氏名	所属・役職名	担当経験年数	
(フリガナ)		年 カ月	
(フリガナ)		年 カ月	
(フリガナ)		年 カ月	
今後、E-mailによる行政管理講座のご案内をご希望の方は、アドレスをご記入ください。⇒ [ _____ ]			

※該当する箇所の口に✓印をおつけください。 ※経験年数は、現在の部課での担当年数をご記入ください。  
 [ ※ 参加申込書にご記入いただいた情報は、以下の目的に使用させていただきます。 ② がご不要の場合は口にチェックしてください。 — □ 不要 )  
 [ ① 参加券や請求書の発送などの事務処理 ② セミナーなど本会事業のご案内 ]